

表紙写真  
紹介

ふかうら  
イルミネーション



今回は「ふかうらイルミネーション」取材しました。アオーネ白神十二湖を会場に、冬の雪原を彩るイルミネーションが点灯されており、観光客の足が遠のき静寂に包まれる冬期間において、地域の景観に彩りを添えるとともに、町民や来訪者の心を癒やす憩いの場として設置されています。

広場の一角では、赤や青の帽子をかぶった愛らしいスノーマンのオブジェが、柔らかな光を放ちながら静かに佇んでいました。その親しみやすい表情は、冬の夜空の下で訪れる人を温かく迎えてくれるようでした。周囲の木々や雪面に反射する色とりどりのLEDライトは、澄んだ空気の中で鮮やかに輝き、会場を幻想的な雰囲気包み込んでいました。

冬の静けさに包まれた空間の中で、ゆったりと光の造形を鑑賞できるのは、この場所ならではの魅力でした。厳しい寒さが続く季節ではありましたが、暗闇の中に灯るぬくもりある光は、見る人の心に安らぎを与え、地域の冬を穏やかに演出していました。冬ならではの光の風景として、多くの人の記憶に残る催しとなりました。

題字を  
書いて  
くれた人

ふかうら



「ふ」のバランスが難しかった。将来の夢は、美容師。今年の目標は計算を早く解きたい。  
好きな食べ物：オムライス 嫌いな食べ物：ナス

深浦小学校3年生 竹内 彩笑さん



議会広報編集委員会

委員長 今 勝吉  
副委員長 七戸 仁  
委員 大高恒藏  
岩谷 司  
大川清光  
福沢秀己  
発行責任者 斉藤 登  
(議長)

編集後記

新年あけましておめでとうございます。お正月はいかがお過ごしでしたか。

昨年は、クマによると見られる死亡事故の多発に加え、出没情報も過去最多となりました。県は、12月に入り目撃件数が減ったことや、人身被害が発生していないことと理由で、5月に県内全域に発令していた出没警報を12月31日に解除しました。そのような中で、例年とは違った年末年始を迎えたことと思います。これも新しい日常の一つなののでしょうか。さて、令和8年を迎え、暗いことばかり言われてられません。新しい未来に向かって、目標を立て邁進するしかありません。今月号は、全議員が2026年の抱負を漢字一文字に込めた特集を組んでおりますので、ご一読いただければ幸いです。私たちは、本年も町政発展のため全力を尽くします。町民の皆様には、寒さ厳しき折り、心身ともに健やかにお過ごしください。本年も変わらぬご愛顧を賜りますようお願いいたします。

(今 勝吉)



発行・深浦町議会 編集・議会広報編集委員会

議会の関係するお問い合わせは議会事務局まで  
TEL 74-2111 (代)、74-4418 (直)

「QRコード」はデンソーウェブの登録商標です